
第4章 構想の実現に向けて

実現に向けた進め方

図書館が知の情報拠点としての役割を果たすには、関係部署との連携と様々な活動を行う区民との協働が不可欠です。

構想の実現に向けて、関係部署や地域団体と協議を進め、検討体制や実施スケジュールをつくっていきます。また、4つのコンセプトに基づく取組を着実に実施し、毎年の利用者アンケート等により取組の評価を行い、見直しや改善を図ります。

構想を図書館にどのように反映し実現していくのか、再整備を行う貫井図書館を一例として、つぎのページにイメージを示します。



図書館構想の実現イメージ ～貫井図書館～

貫井図書館は、併設する美術館と一体的に再整備を行います。練馬区立美術館再整備基本構想で示す美術館との機能的・空間的な融合を図りながら、4つのコンセプトに基づく取組を進め、構想を実現します。

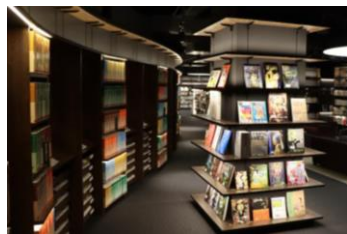
コンセプトごとの実現イメージ

施設イメージ

コンセプト1 世界の知と出会い、学びを豊かにする

取組例

- ・美術館の企画展に合わせたテーマ配架
- ・美術館が保有する蔵書を合わせた管理と閲覧



大阪府寝屋川市立中央図書館



群馬県太田市美術館・図書館
(画像協力)

コンセプト2 練馬の文化を継承・発信する

取組例

- ・貫井周辺の地域資料収集およびデジタル化
- ・練馬の都市農業等の取組と連動した事業や企画展



「中むらの昔 その一」
菅原シゲ子(著)



大泉ファーマーズマーケット

エントランスホール (美術館との共用部)

- ・開架図書や美術作品がある、カフェを併設した開放的な融合空間



神奈川県海老名市立中央図書館

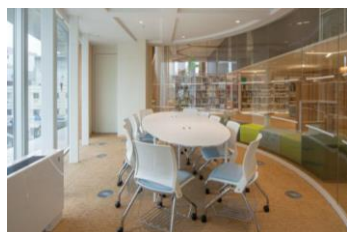


東京都庭園美術館 新館「café TEIEN」

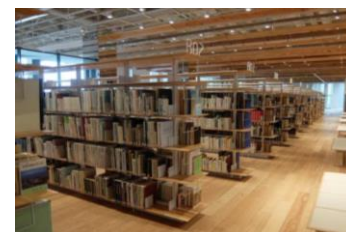
コンセプト3 知が交わり、創造を生み出す

取組例

- ・エントランスホール (美術館との共用部) や、ブック・アート・キッズスペースの設置
- ・グループ学習などができるガラスで仕切られた空間
- ・明るく開放感のあるゆとりをもった開架スペース



高知県オーテピア高知図書館



富山県富山市立図書館本館

コンセプト4 情報へのアクセスを支援する

取組例

- ・ICタグの導入等による貸出・返却などの館内サービスのセルフ化
- ・自由に使えるパソコン等の充実
- ・映像モニターによる、デジタルアーカイブを活用したコレクションなどの情報発信



千葉県市川市立中央図書館
(予約受取コーナー)



北海道札幌市図書・情報館

ブック・アート・キッズスペース

- ・自由にお絵描きや工作などができる、アート要素を追加した児童図書スペース
- ・音が漏れないよう配慮した「おはなしの部屋」
- ・プロの絵本作家による体験イベント



兵庫県宝塚市立文化芸術センター



高知県オーテピア高知図書館